



# 石川けんじ ニュースレター 第76号(改題84号)

## 社民フォーラム 市議団版

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1  
電話 022-214-8717(直)  
FAX 022-711-3453

### 運送事業者支援など96億円超の増額補正

#### 第4回定例会(12/7~22)で22議案を審査

第4回定例会市議会は、物価高騰やエネルギー価格の高騰に対応するため、厳しい状況にある運送事業者や施設に対する支援のための経費が計上され、路線バスやタクシーに加え、新たにごみ収集車、貨物自動車、福祉タクシー、観光バスへの支援が盛り込まれました。

市立病院や認定こども園、障害者、高齢者の福祉施設等への光熱費等の物価上昇分相当の助成も行います。一般、特別、企業3会計の補正総額は96億4400万円となりました。

#### 置き去り防止装置導入へ経費を助成

静岡県で起きた通園バス置き去り事故を踏まえ、保育施設等の送迎バスに、置き去り防止のための安全装置導入に要する経費を助成することも決めました。

#### 福島沖地震に伴う崩壊家屋の解体や新型コロナ対策も

3月の福島県沖地震により損壊した家屋の解体・撤去の増加に対応するほか、被害を受けた荒巻給食センターの復旧に要する債務負担行為を設定しました。

また、新型コロナに感染した介助の必要性が高い高齢者等の療養のため、ケア付き宿泊療養施設運営経費の他、道路・橋りょうのほか、都市計画街路や公園整備等、国の補助事業認定見込みによる経費も追加されました。

#### 事務ミスから約5,000万円の延滞・加算納付

6月に市職員に支給された期末手当等に係る源泉所得税の納付が、事務ミスで遅れ、延滞税145万円余、不納付加算税4,800万円余の計4,948万円を税務署に納付せざるを得なく、一般会計の補正予算で計上することとなりました。

市議会では、議員協議会を開くなど、市政運営上大きな課題として取り上げました。

市は、再発防止に取り組むほか、市長および副市長の給料月額を50%、3か月減額、総務局長・次長を減給10%、3か月、担当部長・課長を戒告処分することとなりました。

関連する条例の改正も行われました。

#### オンラインによる行政手続き等を条例化

情報通信技術を利用して、申請や処分通知、縦覧、作成、手続等をオンラインで行うことができる「情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例」制定と条例改正案のほか、小学校等の増改築、泉岳自然ふれあい館などの指定管理に関する件も上程されました。

- 1月4日 仙台市新年のつどい・仕事始め
- 6日 消防出初式
- 7日 泉区新年賀詞交換会
- 10日 各派代表者会議他都市視察(～11日)
- 12日 子育て環境充実調査特別委員会他都市視察(～13日)
- 16日 3市議会広域観光研究会
- 20日 子育て環境充実調査特別委員会
- 23日 生協メンバーとの懇談会
- 24日 仙台市・富谷市広域行政協議会他都市視察(～25日)
- 2月10日 仙台市議会第1回定例会開会(～3/14)

主な予定

#### 石川けんじ主な役職

- ◇総務財政常任委員会委員
- ◇子育て環境充実調査特別委員会委員
- ◇仙台市都市計画審議会委員
- ◇仙台市・富谷市広域行政協議会常任委員

#### 市議会を傍聴しましょう 第1回定例会市議会予定

月	日	曜日	予定
2	10	金	開会日 本会議(議案提案)
	16～22	木～水	代表質疑、一般質問
	20～22	月～水	本会議 一般質問
	24	金	常任委員会
	27	月	常任委員会(予備)
3	28	火	予算等審査特別委員会
	1～10	水～金	予算等審査特別委員会
	13	月	予算等審査特別委(予備)
	14	火	開会日(議案採択等)

※ 土日祝日は休会 開会時間はいずれも午後1時から

#### 《採択された意見書》

- ☆「免税軽油制度の継続を求める件」
- ☆「帯状疱疹ワクチンの定期接種化又は接種費用補助制度の創設を求める件」
- ☆「知的障害者の定義及び療育手帳の交付に係る判定方法等の法制会を求める件」

## 自転車施策と空き家の利活用で一般質問

12月16日の本会議で一般質問に立ち、自転車施策の現状と自転車関連の全国会議誘致、空き家対策の現状と利活用の促進策について質しました。

### 自転車の車道左側走行の徹底や交通安全教育の改善と拡充求める

警視庁が、自転車の取り締まりを東京で強化したことや、自転車が第一当事者となる事故の発生件数が横ばいで推移していることを踏まえ自転車施策と、これまで求めてきた誘致が実現し今年の秋に開催予定の「第10回自転車利用環境向上会議」に関連して質疑しました。



### 自転車の取り締まり厳格化 左側走行の徹底と交通安全教育の拡充を提言

警視庁は、自転車の「信号無視」「一時不停止」「車道の右側通行」「徐行せずに歩道通行」の4つの違反に対する取り締まりを厳格化し、刑事処分となる「赤切符」を積極的に交付するとしたことから、改めて車道の左側走行の徹底を求めました。

これに対し、市の「自転車安全利用実態調査(R3)」で91.6%の方が「車道の左側通行」を認識しているとして、矢羽根型路面表示やピクトグラムなどの整備のほか、街頭指導や啓発等に努めると強調しました。

### 「デンマーク式自転車教室」の導入に前向き

自転車教育については、プロのスタントマンが交通事故を再現する「スケアード・ストレイト方式」の自転車教育と通常の交通安全教育を組み合わせることや、年齢別の自転車教育の実施を求めました。

対する答弁では、年齢別などの安全教育を実施しているとした上で、「教材やカリキュラム・工夫の見直しを行い、効果的な教育啓発を進める」と応じました。

また、幼児や低学年向けにゲームなどを通じて交通ルールやマナー、運転操作技術を学ぶ「デンマーク式自転車教室」の実施を提言し、「その要素も取り入れるなど、交通安全教育の充実に努める」との前向きな答弁を引き出しました。

### ダテバイクの利用回数100万回も視野に ヘルメットへの補助には慎重

コミュニティ・サイクル「ダテバイク」の利用が順調に拡大する一方、自転車利用時のヘルメット着用を進めるため、高校生等へのヘルメット購入費の補助を求めましたが、「費用対効果等含め研究していく」と慎重な答弁にとどまりました。

### 第10回自転車利用環境向上会議の誘致実現 11月に開催へ

2018年に誘致を求めた「自転車利用環境向上会議」が11月、名取市と合同での開催が決まり、今後準備が進められます。「向上会議」を一過性で終わらせず、「自転車のまち仙台」の推進と、サイクルツーリズム含め東北各地との連携強化を図り、被災地の復興や東北の魅力をアピールする機会とするよう提言、市長は「記念すべき第10回の会議に本市が選ばれたことは大変喜ばしいこと」と評価、「東北の魅力を存分にアピールするとともに、地域の活性化につながるよう万全の準備を進める」と表明しました。

### 空き家対策の現状と利活用の促進策を提言

2022年3月に策定した「空家等対策計画」では、相談窓口や情報提供の拡充が図られたものの、利活用については「検討」との域にとどまっており、賃貸等に前向きな所有者に対するリフォーム等への助成など、中古住宅の活用を進めるための支援についての所見を質しました。

これに対し担当局は、「リフォーム等による既存住宅の質の向上は有効な取り組み」との認識を示したものの、具体的な支援策については「相談対応や情報発信に加え、若年・子育て世帯の住み替え支援を行ってきた」として、業界団体との連携を含め良好な住環境の形成に取り組むとの答弁にとどまりました。

市政に対するあなたのご意見をお待ちしています。

FAX 022 (342) 1096

メール ishiken@sea.plala.or.jp

◆市政に対する相談やご意見は石川けんじ事務所までお寄せ下さい。

〒981-3102 泉区向陽台4丁目16-11 (旧七十七銀行向陽台支店横向かい)

お問い合わせ

TEL342-1095 FAX342-1096

### お願い

『石川けんじニュースレター』を郵送でお届けしている方につきましては、私の情報不足から、すでにお亡くなりになられた方や転居された方へも送付してしまうなど、ご迷惑をおかけしていることもございます。

その際は、ご面倒でも石川けんじ事務所までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

また、お名前やご住所に誤字等がある方および『石川けんじニュースレター』が不要の方もご連絡いただけますようお願い申し上げます。